

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	ふれあい優待入浴事業	財務会計上の事業名	ふれあい優待入浴事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 1	財務会計上の短縮番号	2149
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	福祉施策の推進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の市民
事業の手段・方法 (どのように)	毎月2回(15日と30日)公衆浴場を自己負担200円で利用
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 49 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市ふれあい優待入浴事業報奨金支給要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		2,360		2,700		2,880		2,880		106.7%
主な内訳	報償金	2,360		2,700		2,880		2,880		106.7%
										-
人件費(人・千円)		0.12	421	0.12	631	0.12	617	0.12	603	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.07	546	0.07	532	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85	0.05	85	0.05	85	0.05	85	100.0%
支出合計 A		2,781		3,331		3,497		3,483		105.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	2,781		3,331		3,497		3,483		105.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	公衆浴場協会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者人数	人	13,353	13,138	13,292	13,500	15,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				目標人数に達しなかったが、高齢者福祉施策として有効であると思われるため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		目標人数に達しなかったため、広報・ホームページ等においてPR活動を行う						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度に単価の見直し@20,000円→22,500円に変更済 平成27年度には単価を@22,500円→24,000円に改正済み
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		平成27年度に単価を@22,500円→24,000円に改正したところであり、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討を行う。
現在抱える課題と対策	課 題	利用者人数の伸び悩み
	対 策	広報・ホームページ等においてPR活動を行う
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者福祉施策として、高齢者の交流の場の提供として位置づけているが、人数増が見込めないが消費税アップ等により補助単価が上がっており、今後の推移を見守りながら事業見直しについて検討が必要である。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業	財務会計上の事業名	高齢者日常生活用具等給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 2	財務会計上の短縮番号	2265
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災予防、事故の防止、日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	低所得者で独居や高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	福祉電話の貸し出し、給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第3条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	155	202	72	77	35.6%	
主な内訳	老人福祉電話扶助費	140	118	70	70	59.3%
						-
人件費(人・千円)	0.12 936	0.12 631	0.12 617	0.12 603	100.0%	
内訳	正職員	0.12 936	0.07 546	0.07 532	0.07 518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0.05 85	0.05 85	0.05 85	100.0%	
支出合計 A	1,091	833	689	680	82.7%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,091	833	689	680	82.7%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付は単発的であり、福祉電話は池田市名義で貸与しているため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)	
指標値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	福祉電話	台	10	6	4	4	8
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input checked="" type="checkbox"/>	火災警報器	台	0	0	0	0	3
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				低所得者で独居や高齢者のみ世帯に対して事業を実施しているため。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		低所得者で独居や高齢者のみ世帯に対して、日常生活の向上を図ったが、目標数に達しなかった。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成26年度に見直しをしたので、推移を見守る。	
現在抱える課題とその対策	課題	利用者は少ないが、低所得の独居及び高齢者のみ世帯で必要としている利用者に対しては必要な施策である。
	対策	上記のとおり、福祉電話については、現状を鑑み、平成26年度より継続のみ実施し、新規受付は行わないことにした。火災報知機に関しては、当面給付を行うこととする。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	当面、継続分については引き続き事業を継続するが、今後の状況によっては廃止を含めた事業見直しを行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業	財務会計上の事業名	高齢者緊急通報装置設置事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 3	財務会計上の短縮番号	2270
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	救急、火災等緊急事態に対応する
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯
事業の手段・方法 (どのように)	緊急時に消防本部へ繋がる緊急通報装置(ペンダント)を貸し出し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者生活用具給付等事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26	
事業費(千円)	5,557		6,188		3,729		3,554		60.3%	
主な内訳	緊急通報装置委託料		5,521		5,521		3,689		66.8%	
									-	
人件費(人・千円)	0.22	891	0.12	691	0.12	617	0.06	387	100.0%	
内訳	正職員	0.07	546	0.07	546	0.07	532	0.05	370	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	140	0.05	145		0		0	0.0%
	非常勤職員	0.05	120		0		0		0	-
臨時的任用職員	0.05	85		0	0.05	85	0.01	17	-	
支出合計 A	6,448		6,879		4,346		3,941		63.2%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()					3,729				-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C	6,448		6,879		617		3,941		9.0%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		14.2%		100.0%		-	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済(平成 27年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	平成27年7月より一律500円									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	大阪ガスセキュリティサービスに委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	設置台数	台	366	348	320	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	利用者数の伸び悩み							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	65歳以上の独居または高齢者のみの世帯に対して救急、火災等緊急事態に対応する事業であるため、今後もホームページ、広報誌においてPR活動を実施する予定							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 21 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	非課税世帯への一部負担の導入(負担なしは生活保護のみ)	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	利用者負担の一律化(500円/月)及び希望者に対してかき預かり事業を新規で実施	
現在抱える課題と対策	課 題	今後、高齢者世帯の増加が見込まれる中、当事業は、緊急事態に即座に対応可能な点で有効的であるため、今後のあり方を検討する必要がある。
	対 策	今後も必要なら緊急通報装置機器システム選定委員会等において検討していく必要がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	ボタンひとつで消防本部につながり、救急時に役立ち、また24時間体制で保健師が対応する相談機能を備えたシステムであり、今後とも充実が必要である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	敬老のつどい開催事業		財務会計上の事業名	敬老のつどい開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	4	財務会計上の短縮番号	2295	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者に楽しいひとときを過ごしていただく
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者の福祉月間にあたり、敬老のつどいを開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 51 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第5条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		949		949		949		949		100.0%
主な 内訳	敬老のつどい委託料	949		949		949		949		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.27	1,036	0.12	691	0.12	617	0.12	888	100.0%
内 訳	正職員	0.07	546	0.07	546	0.07	532	0.12	888	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	140	0.05	145		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170		0	0.05	85		0	-
支出合計 A		1,985		1,640		1,566		1,837		95.5%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,985		1,640		1,566		1,837		95.5%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に委託
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)		
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	800	800	800	800	800
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				高齢者に楽しいひとときを過ごしていただいでお喜びされている事業であるが、内容や出し物については検討する必要がある。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			今後も参加者等のニーズを聞いて敬老のつどいの内容や出し物を検討する必要がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成25年度より会場を敬老会館より市民文化会館に変更	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度事業とほぼ同じ内容で実施予定	
現在抱える課題と対策	課 題	毎年、ほぼ同じ内容で実施している。
	対 策	予算の範囲で出し物等を変えていく必要があると思われる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢者の福祉月間にあたり、高齢者に楽しいひとときを過ごしていただくことを目的に事業を展開しているが、今後の入場者数増に向けて、対応を検討していきたい。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	長寿祝金給付事業		財務会計上の事業名	長寿祝金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	5	財務会計上の短縮番号	2300
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	節目の年を迎えた方の長寿を祝う
事業の対象 (誰を、何を)	88歳、100歳、101歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員の家庭訪問による手渡し
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		9,758		9,460		10,410		12,350		110.0%
主な内訳	賞賜金	9,758		9,450		10,400		12,340		110.1%
										-
人件費(人・千円)		0.27	826	0.12	691	0.12	617	0.14	637	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.07	546	0.07	532	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	140	0.05	145		0		0	0.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170		0	0.05	85	0.07	119	-
支出合計 A		10,584		10,151		11,027		12,987		108.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,584		10,151		11,027		12,987		108.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	祝金の配布は民生委員 祝品の配布は業者委託(平成26年度廃止)
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝金給付者	人	462	385	435	494	550
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	祝品給付者	人	265	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	給付者 計	人	697	385	435	494	550
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				88歳、100歳、101歳以上の方に対し、確実に支給する事業であるため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		節目の年を迎えた方の長寿を祝う有意義な事業であるため					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正 平成26年度より長寿祝品の廃止	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成25年4月より長寿祝金100歳の10万円を5万円に改正済み 平成26年度より長寿祝品の廃止済みのため	
現在抱える課題とその対策	課 題	対象者数の増加が見込まれる。
	対 策	現在、民生委員に戸別訪問してもらい配分してもらっているが、民協の意見を聞き、検討する必要性がある。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化社会を迎え、給付事業については総合的な見地からの事業再構築を検討する必要性があると思われる。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真	
(※)第2期実施計画の事業名	金婚祝賀会開催事業		財務会計上の事業名	金婚祝賀会開催事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	6	財務会計上の短縮番号	2305	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目1高齢者福祉の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	高齢福祉の増進を図る
事業の対象(誰を、何を)	結婚50周年を迎えた夫婦
事業の手段・方法(どのように)	祝賀会を開催し祝う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 54 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市金婚等祝賀会実施要綱

2 事業費等

区 分		25 年度(決算)		26 年度(決算)		27 年度(決算)		28 年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		774		781		908		798		116.3%
主な内訳	金婚祝賀会業務委託料	774		667		794		679		119.0%
										-
人件費(人・千円)		0.27	1,076	0.12	631	0.12	617	0.17	688	100.0%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	546	0.07	532	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.05	85	0.05	85	0.10	170	100.0%
支出合計 A		1,850		1,412		1,525		1,486		108.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,850		1,412		1,525		1,486		108.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	結婚50周年を迎えた夫婦を招き、祝賀会を開催し祝う事業であるため、見合わない								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	いけだ市民文化振興財団に一部委託
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	写真撮影等の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	写真撮影を委託することにより業務の省略化が図られると同時に市民サービスの向上も図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出席者数	人	155	202	244	220	160
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		目標値を上回ったため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)		いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しており、可能なかぎり委託を行い、事業の充実を図る。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成27年度より新たにダイヤモンド婚(結婚60年)を開始	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従来の金婚(結婚50年)及びプラチナ婚(75年)は実施するが、ダイヤモンド婚(60年)祝賀会については、廃止する。	
現在抱える課題と対策	課 題	いけだ市民文化振興財団に事業の一部を委託しているが、写真撮影等は職員が行っている。
	対 策	写真撮影等についても、委託拡充を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	出席者から大変喜ばれており、今後も継続予定	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (老人クラブ補助事業)	財務会計上の事業名	老人クラブ補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2310
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	60歳以上で構成する30人以上のクラブ
事業の手段・方法 (どのように)	活動に伴う経費の一部を助成
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 3 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第4条、第5条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		8,499		8,416		8,229		8,632		97.8%
主な 内訳	補助金	8,499		8,416		8,229		8,632		97.8%
										-
人件費(人・千円)		0.22	1,161	0.12	936	0.12	912	0.17	688	100.0%
内 訳	正職員	0.12	936	0.12	936	0.12	912	0.07	518	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	140		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.05	85		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		9,660		9,352		9,141		9,320		97.7%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	9,660		9,352		9,141		9,320		97.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	事業の目的にそぐわないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助事業という性質上、アウトソーシングになじまない。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	2877	2729	2,550	2343	3500
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				現在、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に老人クラブ加入を促し、会員の増加を図っているが、目標数に達しなかったため					
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				高齢者の生きがい・活動の助長、社会参加の促進、健全な団体の育成による活力ある地域づくりの促進を図っているが、年々、会員数が減少しており、老人クラブの活性化が課題である。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 23 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		友愛クラブの活動内容に「ふれあいサロン」を追加し、老人クラブの活性化につなげた。
平成28年度の取組 (平成27年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		単位クラブごとに「見守りサポーター」を養成する。
現在抱える課題 と その対策	課 題	会員数が年々減少してきている
	対 策	サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者等に入会を促している。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		自宅にひきこもりがちな高齢者の社会参加につなげるため、今後とも事業継続が必要である。会員数増加・活動の活性化に向け、サービス付高齢者専用住宅在住の高齢者に入会を勧めるなど先進的な活動を行っている。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	社会参加促進事業 (シルバー人材センター補助事業)	財務会計上の事業名	シルバー人材センター補助事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2021 7	財務会計上の短縮番号	2325
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める
事業の対象 (誰を、何を)	おおむね60歳以上の市民を会員とする(公益社団)シルバー人材センター
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 2 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	高齢者等の雇用の安定等に関する法律

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		25,539		22,788		25,260		27,190		110.8%
主な 内 訳	補助金	25,539		22,788		25,260		27,190		110.8%
										-
人件費(人・千円)		0.17	1,116	0.09	702	0.09	684	0.09	446	100.0%
内 訳	正職員	0.12	936	0.09	702	0.09	684	0.04	296	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0.05	150	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員		0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A		26,655		23,490		25,944		27,636		110.4%
財 源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	26,655		23,490		25,944		27,636		110.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	市から補助金を交付する事業であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	会員数	人	564	619	660	600	600
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	契約件数	件	2,305	2,422	2,497	2500	3000
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				契約件数3,000件が目標であったが、平成27年度として2,497件となった。					
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に 実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて)も言及して記入)		高齢者の活力活用と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりを進める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		シルバー人材センターの収益分を補助対象から減額
平成28年度の取組 (平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		高齢者に就職機会を提供(斡旋)するシルバー人材センターの運営を助成し、高齢者に就業の機会を提供する
現在抱える課題 と その対策	課 題	高齢者の会員数は619人から660人に増加しているが、就業日数等が伸び悩んでいる。
	対 策	PR活動の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		高齢者の就労意欲の高さより、持続可能な制度とするためにも、今後も国の動向を注視する必要がある。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業	財務会計上の事業名	在日外国人高齢者福祉金給付事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 8	財務会計上の短縮番号	2330
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在日外国人高齢者の福祉の増進を図る
事業の対象 (誰を、何を)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人
事業の手段・方法 (どのように)	福祉金を給付
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 7 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第2条

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	390	320	260	390	81.3%	
主な内訳	在日外国人高齢者福祉金	390	320	260	390	81.3%
						-
人件費(人・千円)	0.12 421	0.08 563	0.08 549	0.08 535	100.0%	
内訳	正職員	0.02 156	0.07 546	0.07 532	0.07 518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.01 17	0.01 17	0.01 17	100.0%	
支出合計 A	811	883	809	925	91.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	811	883	809	925	91.6%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付事業という性質上、アウトソーシングに見合わないため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	交付者数	人	3	3	2	2	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	在日外国人高齢者の福祉の増進を図ったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と同様に、福祉給付金を支給	
現在抱える課題と対策	課題	大正15年4月1日以前生まれで公的年金のない在日外国人であるため、今後の給付対象者は減少していくものと思われる。
	対策	事業の廃止が見込まれる
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	対象者は、大正15年4月1日以前生まれであり、今後の給付対象者は年数経過とともに減少していくものと思われる。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉有償運送運営協議会事業	財務会計上の事業名	福祉有償運送運営協議会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 9	財務会計上の短縮番号	2381
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	広域実施により合理的な運営を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	NPO等運送事業者と利害関係者との協議審議について
事業の手段・方法 (どのように)	福祉有償運送運営協議会(市長主宰)を、北摂6市3町で共同で設置する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 17 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	道路運送法第79条の2

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		10		8		76		13		950.0%
主な内訳	報償金					41				-
	消耗品費					35				-
	負担金	10		8				13		0.0%
人件費(人・千円)		0.05	390	0.12	936	0.12	912	0.12	383	100.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.12	936	0.12	912	0.02	148	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.05	150	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.05	85	-
支出合計 A		400		944		988		396		104.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()					76				-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	400		944		912		396		96.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		92.3%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	当該協議会は9市町村持ち回りでの開催であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開催日数	日	4	4	4	4	4
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審議件数	件	22	19	8	20	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		広域実施により合理的な運営を実現したため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	池田市単独で協議会を開催するより、北摂6市3町で実施するほうが、効率的な運営ができる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度は池田市が事務局の当番市である。	
現在抱える課題と対策	課 題	特に無し
	対 策	特に無し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	費用対効果から市単独実施より有益であり、今後も現在の事業内容を継続する方針である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課		担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	福祉バス運行事業		財務会計上の事業名	福祉バス運行事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	10	財務会計上の短縮番号	2350
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者(60歳以上)、障がい者、妊産婦
事業の手段・方法 (どのように)	マイクロバスで市内の施設を循環運行
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		27,800		27,693		30,518		29,779		110.2%
主な内訳	運行委託料	23,829		24,108		23,974		23,974		99.4%
	設置委託料					2,376		2,000		-
人件費(人・千円)		0.12	726	0.12	936	0.12	912	0.27	1,713	100.0%
内訳	正職員	0.07	546	0.12	936	0.12	912	0.22	1,628	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05	180		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.05	85	-
支出合計 A		28,526		28,629		31,430		31,492		109.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	28,526		28,629		31,430		31,492		109.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 23 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	(株)スマイルに委託済み
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者数	人	85,184	88,568	87,250	100,000	120,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				高齢者等の外出を支援し、引きこもりを防止したが、目標数に達しなかった。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		60歳以上の方、障がいのある方、妊産婦の方に無料で利用していただいております。市民サービスの向上につながる事業であるが、目標値に順調に推移していないため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度より競争入札を実施し、2年9か月間の長期契約を行った。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	長期契約の3年目	
現在抱える課題と対策	課 題	利用者数も一定数を保っているが、今後の利用者数の大幅な伸びが見込めない。
	対 策	広報・ホームページ等で周知を行い、利用者増を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	利用者数も一定数を保っており、今後も利用しやすい福祉バスを目指していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	要援護高齢者支援事業	財務会計上の事業名	要援護高齢者支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 11	財務会計上の短縮番号	2383
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とする
事業の対象 (誰を、何を)	虐待を受けている要援護高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	生活管理指導や措置入所などの支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市生活管理指導委員派遣事業実施要綱、池田市短期入所生活介護事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	66	0	61	152	-	
主な内訳	要援護高齢者支援委託料	66	0	61	152	-
						-
人件費(人・千円)	0.12 936	0.13 769	0.09 389	0.08 307	69.2%	
内訳	正職員	0.12 936	0.08 624	0.04 304	0.03 222	50.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.05 145	0	0	0.0%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0.05 85	0.05 85	-	
支出合計 A	1,002	769	450	459	58.5%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,002	769	450	459	58.5%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	措置費を基準に作成しているため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	社会福祉法人のぞみに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	人	1	0	2	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用回数	回	38	0	35	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	要援護高齢者の避難先の確保を目的としているため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	要援護高齢者の避難先の確保を目的とするため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	従前どおり、要援護高齢者の避難先を確保する。	
現在抱える課題と対策	課題	要援護高齢者の対応に苦慮することがある。
	対策	緊急受け入れ先であるため、次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	要援護高齢者に対する緊急受け入れ先であり、事業の継続が必要。今後も次の受け入れ先との連携を重視し、対応を行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	救急医療情報キット配布事業	財務会計上の事業名	救急医療情報キット配布事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 12	財務会計上の短縮番号	2384
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	持病・かかりつけ医・緊急連絡先などの救急医療情報を専用保管容器に保管し、万一の救急事態に備え、救急時に救急隊員がその情報を活用し、よりの確な救命活動を可能とする
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の独居高齢者等
事業の手段・方法 (どのように)	救急医療情報キットを配布する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	82	65	59	68	90.8%	
主な内訳						
通信運搬費	82	65	59	68	90.8%	
					-	
					-	
人件費(人・千円)	0.32 1,176	0.17 836	0.17 832	0.27 858	100.0%	
内訳	正職員	0.07 546	0.07 546	0.07 532	0.07 518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.10 280	0.10 290	0.10 300	0 0	100.0%
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員	0.10 170	0 0	0 0	0.20 340	-	
支出合計 A	1,258	901	891	926	98.9%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,258	901	891	926	98.9%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	配布に当たっては、民生委員・地区福祉委員・老人クラブ・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている。市では、フォローアップとして情報の更生案内を年一回通知している。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	配布数(延べ)	個	1,324	1,458	1,577	1,600	3,000
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない								
選択の理由	独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には順調に近づいていないため								
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	独居高齢者への配布、救急隊員による利用は着実に増加しているが、目標値には順調に推移していないため。								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	更新案内を年1回送付しているが、封筒からはがきに変更し、経費を削減した。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	独居高齢者への配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、池田市訪問看護事業所、消防署と連携を強化し、様式の変更等の事業充実を図る。	
現在抱える課題と対策	課 題	配布にあたっては、民生委員・地区福祉委員・介護保険事業者・地域包括支援センターなどの協力により行っている
	対 策	現在の広報活動に追加し、新たなPR活動も視野に検討していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	独居高齢者へのキット配布、救急隊員による情報活用は着実に増加しているため、今後の利用状況により新たな事業展開も視野に検討していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	養護老人ホーム入所判定事業	財務会計上の事業名	養護老人ホーム入所判定事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 13	財務会計上の短縮番号	2285
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な入所判定・措置継続判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	養護老人ホーム入所判定委員会を開催する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第10条の3 第11条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		0		1		1		2		100.0%
主な内訳	消耗品費	0		1		1		1		100.0%
	通信運搬費	0						1		-
人件費(人・千円)		0.07	546	0.09	702	0.09	684	0.12	888	100.0%
内訳	正職員	0.07	546	0.09	702	0.09	684	0.12	888	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		546		703		685		890		97.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	546		703		685		890		97.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	事業にふさわしくないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	個人情報の観点から市が実施すべき事業

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入所判定委員会の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		適切な入所判定・措置継続判定を行うために確実に開催しているため						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に についても言及して記入)	適切な入所判定・措置継続判定を行っているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	入所判定及び年1回の措置継続判定をする	
現在抱える課題 と その対策	課 題	委員の日程調整が難しい。
	対 策	できるだけ委員会に出席を依頼し、無理な場合は持ち回り決裁を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	入所判定及び年1回の措置継続判定をする必要があるため、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課		担当課長名	奥村 芳弘
(※)第2期実施計画の事業名	老人医療事業		財務会計上の事業名	老人医療事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	16	財務会計上の短縮番号	2470
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上で、障害者医療・ひとり親医療の対象者及び特定疾患、感染症法、自立支援法に係る医療を受けている者。
事業の手段・方法 (どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和 48 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府老人医療費助成要領・池田市老人医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		138,979		138,930		139,090		166,014		100.1%
主な内訳	手数料	2,882		2,763		2,811		2,903		101.7%
	電算委託料	2,728		2,786		2,809		2,810		100.8%
	老人医療扶助費	128,306		128,724		133,343		160,162		103.6%
人件費(人・千円)		1.30	8,920	1.30	8,920	1.30	8,700	1.30	8,480	100.0%
内訳	正職員	1.10	8,580	1.10	8,580	1.10	8,360	1.10	8,140	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	340	0.20	340	100.0%
支出合計 A		147,899		147,850		147,790		174,494		100.0%
財源	国・府支出金	64,921		61,543		67,012		78,754		108.9%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	82,978		86,307		80,778		95,740		93.6%
一般財源比率 C÷A		56.1%		58.4%		54.7%		54.9%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		大阪府の医療費助成制度と同一内容で実施しているため。 (同一医療機関で入院・通院とも月2回まで各500円(上限)の負担)								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	医療証の発行や、医療費助成の申請受付業務等
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	他医療(児童医療や障がい者医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるとともに、職員の事務負担の軽減を図ることができる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	1,197	1,217	1,269	1,400	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たりの年間給付額	円	107,189	105,771	105,077	114,401	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請率	%	100	100	100	100	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		医療費負担を軽減できたため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		医療費の一部を助成することで、対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。事業の効率性については、他の医療とともに簡易な業務等を外部委託することにより、事務の効率化が見込める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	対象者が必要とする医療を容易に受けることができるように、引き続き事業を継続していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	65歳以上の人口が増えることによる対象者の増加に伴う窓口業務や、処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加。
	対 策	簡易な業務等の外部委託化により、効率的な運営を行う。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	対象者の増加等による医療費の増加は避けられない状況である。当事業を継続していくためには、窓口業務の効率化などコストの削減による事業費部分の圧縮が必要だと考えている。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	総合相談事業		財務会計上の事業名	総合相談事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8911
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	適切な制度、サービス、機関につなげ、継続的にフォローする
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	多様な相談に応じる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		15,421		15,613		15,967		16,679		102.3%
主な内訳	委託料	15,421		15,613		15,967		16,679		102.3%
	需用費									-
	法消費									-
人件費(人・千円)		0.37	1,396	0.37	1,401	0.37	1,632	0.26	1,924	100.0%
内訳	正職員	0.12	936	0.12	936	0.17	1,292	0.26	1,924	141.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	120	0.05	125		0		0	0.0%
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	340		0	100.0%
支出合計 A		16,817		17,014		17,599		18,603		103.4%
財源	国・府支出金	9,137		9,251		9,340		9,757		0.0%
	地方債									-
	その他()	3,238		3,279		3,512		3,634		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,442		4,484		4,747		5,212		105.9%
一般財源比率 C÷A		26.4%		26.4%		27.0%		28.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の様々な相談を身近な窓口で相談できるよう、地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	後期高齢者実態把握	人	862	802	808	800	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	総合相談	人	4,086	3,226	3548	3500	3500
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				多様な相談に応じ、必要に応じ継続的なフォローにつなげることができたため				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		介護、保険、医療、福祉、生活等さまざまな相談に応じ実態を把握し、適切な機関、サービス等につなげ、継続的に支援をしている。今後も高齢者の相談窓口として有効であるが、周知の方法については、改善の余地がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	後期高齢者実態把握を実態把握に含めた	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	相談者が安心して相談できる環境づくり、対応を行うため	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、十分には周知されていない
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、地域包括支援センターを身近な相談窓口として機能させるとともに、相談者のフォローを充分に行っていく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	権利擁護事業		財務会計上の事業名	権利擁護事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8912
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目1高齢者福祉の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険課) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者の権利擁護
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	権利侵害の予防や対応、権利行使の支援
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		15,452		15,612		16,261		17,059		104.2%
主な 内訳	事業委託料	15,452		15,612		16,261		17,059		104.2%
	相談業務委託料									-
	報償金									-
人件費(人・千円)		0.37	1,396	0.37	1,401	0.37	1,632	0.58	2,912	100.0%
内 訳	正職員	0.12	936	0.12	936	0.17	1,292	0.28	2,072	141.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	120	0.05	125		0	0.30	840	0.0%
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	340		0	100.0%
支 出 合 計 A		16,848		17,013		17,893		19,971		105.2%
財 源	国・府支出金	9,155		9,250		9,512		9,980		0.0%
	地方債									-
	その他()	3,245		3,279		3,577		3,717		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	4,448		4,484		4,804		6,274		107.1%
一般財源比率 C÷A		26.4%		26.4%		26.8%		31.4%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の人権や財産を守る権利擁護、高齢者虐待の防止への取り組みを地域支援事業の包括的支援事業として、地域包括支援センターに委託して実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談対応者	人	370	258	182	200	200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				平成26年度に比べ、対応者数が減少した。				
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			高齢者の権利を守るため、高齢者虐待、消費者被害等の相談の応じる中で虐待、権利侵害の防止に取り組んでいる				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢化が進む中で、高齢者の権利が守られるよう対応していく。	
現在抱える課題とその対策	課 題	高齢者の相談窓口として、十分には周知されていない
	対 策	今後も身近な窓口として、高齢者に周知していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も関係機関と連携し、高齢者の人権や財産等の権利擁護、虐待防止に取り組んでいく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護予防ケアマネジメント事業		財務会計上の事業名	介護予防ケアマネジメント事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8910
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第6節保健衛生の充実		
	項目	項目3介護予防の推進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要介護状態になることを予防する
事業の対象 (誰を、何を)	高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	介護予防の動機付け、行動変容の誘導、自立生活への支援
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		30,841		31,224		31,933		33,016		102.3%
主な内訳	事業委託料	30,841		31,224		31,933		33,016		102.3%
	報償金									-
	消耗品									-
人件費(人・千円)		0.37	1,396	0.37	1,401	0.37	1,632	0.24	1,206	100.0%
内訳	正職員	0.12	936	0.12	936	0.17	1,292	0.14	1,036	141.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	120	0.05	125		0		0	0.0%
	臨時的任用職員	0.20	340	0.20	340	0.20	340	0.10	170	100.0%
支出合計 A		32,237		32,625		33,565		34,222		102.9%
財源	国・府支出金	18,273		18,500		18,680		19,305		0.0%
	地方債									-
	その他()	6,477		6,557		7,025		7,193		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,487		7,568		7,860		7,724		103.9%
一般財源比率 C÷A		23.2%		23.2%		23.4%		22.6%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	要介護状態にならないよう、介護予防への支援を地域包括支援センターに委託して実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアプラン作成件数	件	0	0	0	4	4
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	アセスメント件数	件	147	127	139	140	140
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	二次予防教室勧奨者数	人	1,571	1,462	1,711	1800	1800
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	調査票未返送者フォロー件数	人	422	200	294	300	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				対象年齢をより高齢に変更したが、アセスメント数は堅調に推移している。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	今後は、平成29年度に向け、市町村事業として要介護状態とならないよう、住民参加等の新しい形を作りながら後期高齢者を中心にフォローしていく						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	アセスメントシートにより判定し、ケアプラン作成を必要者のみとした	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	基本チェックリストを活用し、予防教室の勧奨等、要介護状態とならないよう、介護予防への支援を継続	
現在抱える課題とその対策	課 題	生活機能の低下がみられ、要介護状態になる恐れの高い高齢者の把握
	対 策	二次予防対象者に対し、要介護状態とならないよう、生活機能を維持・向上する目標の設定、介護予防の教室などへの参加を勧めることにより、介護予防への取り組みを支援していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成29年4月より「介護予防の推進、生活支援サービス体制整備」により介護予防に対する考え方や取り組み内容が変わるため、池田市にあった運用体制構築を行う。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第2期実施計画の事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業		財務会計上の事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021	19	財務会計上の短縮番号	8913	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第6節保健衛生の充実			
	項目	項目3介護予防の推進			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	包括的・継続的なケアを実現する
事業の対象 (誰を、何を)	多様な問題を抱える高齢者を支援するケアマネジャー等関係機関
事業の手段・方法 (どのように)	関係機関との連携体制を整え、ケアマネジャーの相談に応じ、支援する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		30,882		31,515		32,606		33,531		103.5%
主な内訳	事業委託料	30,841		31,224		31,933		32,830		102.3%
	消耗品費	7		291		2		444		0.0%
	報償金	0		0		236		257		-
人件費(人・千円)		0.17	1,056	0.17	1,061	0.17	1,292	0.26	1,924	100.0%
内訳	正職員	0.12	936	0.12	936	0.17	1,292	0.26	1,924	141.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.05	120	0.05	125		0		0	0.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		31,938		32,576		33,898		35,455		104.1%
財源	国・府支出金	18,298		18,673		19,074		19,616		0.0%
	地方債									-
	その他()	6,485		6,618		7,173		7,305		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	7,155		7,285		7,651		8,534		105.0%
一般財源比率 C÷A		22.4%		22.4%		22.6%		24.1%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	高齢者の状態の変化に対応した長期継続的な後方支援を行うため、地域包括支援センターに委託して実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアマネ個別指導	人	232	198	164	200	200
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	困難事例への指導・助言	人	162	103	143	150	150
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				ケアマネや地域との関係機関との連携・協力体制を構築している				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			必要に応じ相談支援が行われるようになっている				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域包括支援センター委託事業とし、今後も身近な相談窓口として取り組んでいく	
現在抱える課題とその対策	課 題	ケアマネジャー個別指導、困難事例の指導・助言とも内容が複雑化している
	対 策	困難事例等については、2ヶ月に1回法律相談を依頼
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	多様な問題を抱えている高齢者へ支援するために、関係機関との連携体制を整えとともに、介護相談員の相談に応じ支援を行う	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者入院時紙おむつ支援事業	財務会計上の事業名	高齢者入院時紙おむつ支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2021 20	財務会計上の短縮番号	2389
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る。
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護が4、5及び市・府民税が非課税で在宅の者
事業の手段・方法 (どのように)	紙おむつ券を給付している者が入院した際、紙おむつ代を支給する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 26 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		0	0		-
主な内訳	入院時紙おむつ扶助費		0		-
					-
人件費(人・千円)	0.00 0	0.01 78	0.02 152	0.00 0	200.0%
内訳	正職員	0 0.01 78	0.02 152	0 0	200.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
支出合計 A	0 78	0 152	0 152	0 152	194.9%
財源	国・府支出金				-
	地方債				-
	その他()				-
	うち受益者負担 B				-
一般財源 C	0 78	0 152	0 152	0 152	194.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%		-
受益者負担率 B÷A					-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	全業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	現在、社会福祉協議会に家族介護支援事業(紙おむつ)を委託しているため、本事業も委託可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人		0	0		10
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延枚数	枚		0	0.0		30
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	平成26年度から開始した事業であるが、申請が無かったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	家庭の経済的負担の軽減を図るため、有効な施策であると思われるが、申請者がなかったため、H27年度限りで廃止							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	家庭の経済的負担の軽減を図るため、有効な施策であると思われるが、申請者がなかったため、H27年度限りで廃止	
現在抱える課題とその対策	課題	申請がなかった。
	対策	家庭の経済的負担の軽減を図るため、有効な施策であると思われるが、申請者がなかったため、H27年度限りで廃止
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	家庭の経済的負担の軽減を図るため、有効な施策であると思われるが、申請者がなかったため、H27年度限りでやむなく廃止	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	高齢者日常生活援助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	2386
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目1高齢者福祉の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	高齢者が属する世帯の日常生活の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の者のみで構成される世帯(原則)
事業の手段・方法 (どのように)	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者日常生活援助事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	639	1,236	1,589	593	128.6%	
主な内訳	高齢者日常生活援助委託料	639	1,236	1,589	593	128.6%
						-
人件費(人・千円)	0.07 546	0.07 546	0.12 912	0.12 668	171.4%	
内訳	正職員	0.07 546	0.07 546	0.12 912	0.07 518	171.4%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.05 150	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0	0	-	
支出合計 A	1,185	1,782	2,501	1,261	140.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,185	1,782	2,501	1,261	140.3%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	高齢者の日常生活の利便性向上に資する事業であるため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	シルバー人材センターに委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	47	77	69	69	70
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	回	426	824	1,059	593	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	目標としていた利用者数以上の利用があったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	本事業の利用に関し、所得制限を設けていないが、今後の利用状況等を鑑み、利用に関する精査が必要							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	高齢者が属する世帯に対し、買い物等日常生活活動について援助サービスを提供する	
現在抱える課題とその対策	課 題	本事業を本当に必要としている低所得者層の利用以外の方も利用しているため、精査が必要
	対 策	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更したところであり、今後の推移を見守る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成28年度より対象者を非課税世帯のみとし、自己負担額を500円から1,000円に変更し、事業を継続していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険事業		財務会計上の事業名	介護給付費等費用適正化事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	1	財務会計上の短縮番号	8930
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護給付総額を抑制
事業の対象(誰を、何を)	介護保険受給者
事業の手段・方法(どのように)	介護給付の内容を多角的に精査
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 18 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第115条の45

2 事業費等

区分		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(決算)		28年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		5,869		5,460		6,732		6,841		123.3%
主な内訳	事務委託料	5,259		4,212		4,266		4,860		101.3%
	整備保守点検委託料	557		594		1,944		594		0.0%
	印刷製本費	53		56		64		92		0.0%
人件費(人・千円)		0.42	2,026	0.82	3,386	0.67	2,912	0.52	1,648	81.7%
内訳	正職員	0.17	1,326	0.17	1,326	0.17	1,292	0.02	148	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.25	900	0.20	720		0	80.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.25	700	0.40	1,160	0.30	900	0.50	1,500	75.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		7,895		8,846		9,644		8,489		109.0%
財源	国・府支出金	3,478		3,235		3,938		4,001		0.0%
	地方債									-
	その他()	1,233		1,147		1,481		1,505		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,184		4,464		4,225		2,983		94.6%
一般財源比率 C÷A		40.3%		50.5%		43.8%		35.1%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、一定の効果は得られている。
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
				<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ケアプラン点検件数	件	96	65
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		連合会データ点検	件	11,000	11,000	11,000	11000	15000
<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		給付費通知件数	件	10,992	11,434	11,735	11000	11000
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				連合会データについては全件点検を実施。ケアプラン点検については市内事業所に対して実施。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		一定の効果は得られている。今後はさらに介護給付費適正化支援パッケージシステムを活用し、個別の給付内容を把握することにより、増加する介護給付に対し、適正な運用を図っていく。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成26年度から委託業者が変更となり、ケアプラン点検の実施件数は少なくなっているが、面談等を行い個々に指導を行うものになっている。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	現状で一定の効果が見られているため。	
現在抱える課題と対策	課題	給付費が適正であるかを判断するため、専門的な知識や技術が必要である。
	対策	委託内容をさらに精査し、委託業者が変更となっても同様の事業を実施できるようにする。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護給付費の増加が保険料の高額化へと繋がるため、給付適正化事業は必須である。本事業をより有効的なものとするため、システム環境を整備し、今後も継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正	
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者福祉計画介護保険事業計画策定事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	2	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実			
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護ニーズや介護給付費及び保険料の水準の予測等の目標と具体的な施策
事業の対象(誰を、何を)	高齢者に係る平成30年度から平成32年度の3年間を計画期間とした事業計画
事業の手段・方法(どのように)	高齢者に係る平成30年度から平成32年度の3年間を計画期間とした事業計画を計画策定委員会の開催等により策定。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第117条

2 事業費等

区分	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	H27/H26	
事業費(千円)	0	1,782	0	0	0.0%	
主な内訳	計画策定委託料	1,782		0	0.0%	
					-	
人件費(人・千円)	0.00	0	0.22	1,296	0.00	
内訳	正職員	0	0.12	936	0	0.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0.10	360	0	0.0%
	任期付職員(フルタイム)	0		0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0		0	0	-
	非常勤職員	0		0	0	-
臨時任用職員	0		0	0	-	
支出合計 A	0	3,078	0	0	0.0%	
財源	国・府支出金				-	
	地方債				-	
	その他()				-	
	うち受益者負担 B				-	
一般財源 C	0	3,078	0	0	0.0%	
一般財源比率 C÷A		100.0%			-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	生活圏域ニーズ調査の集計、分析及び計画策定にあたっての計画策定委員会開催支援、事業量見込の入力支援等
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	業務の一部を委託することにより、精度の高い事業計画の策定が可能
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(予定)	目標値(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画の見直し作業	-	0	1	0	0	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	平成27年度中は業務がなかったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護保険事業計画の策定は3年に1度と定められているが、その時の担当する職員への負担が大きく、また資質にもおおきく左右されてしまう。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	H28年度については業務なし	
現在抱える課題と対策	課 題	介護保険事業計画策定については一定の知識と経験が必要となるので、担当職員の資質によって大きく左右されてしまう。
	対 策	計画策定のノウハウを持つ業者に事業の一部を委託することにより、精度の高い計画を策定することが可能。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険事業計画については、3年に1度策定すると介護保険法で定められている。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	介護保険特別対策事業		財務会計上の事業名	介護保険特別対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	3	財務会計上の短縮番号	2115
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	低所得利用者の生活の安定と介護保険サービスの利用促進
事業の対象 (誰を、何を)	低所得者である要介護又は要支援認定を受けた被保険者
事業の手段・方法 (どのように)	介護保険サービスの利用者負担軽減
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減制度事業実施要綱

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		47	366	126	1,067	34.4%				
主な内訳	補助金	47	366	126	1,000	34.4%				
	手数料	0	0	2	-					
	介護扶助費	0	0	65	-					
人件費(人・千円)		0.03	234	0.03	234	0.03	228	0.08	592	100.0%
内訳	正職員	0.03	234	0.03	234	0.03	228	0.08	592	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	0	0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	0	0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	0	0		0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0		0	-
	臨時的任用職員		0	0	0	0	0		0	-
支出合計 A		281	600	354	1,659	59.0%				
財源	国・府支出金	28	218	94	771	0.0%				
	地方債									
	その他()									
	うち受益者負担 B									
	一般財源 C	253	382	260	888	68.1%				
一般財源比率 C÷A		90.0%	63.7%	73.4%	53.5%	-				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	低所得者へのサービス利用料の負担軽減のため保険者が取り組むべき事業。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ホームヘルプサービス利用者の審査支払件数	件	0	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	社会福祉法人利用者	人	4	5	5	6	6
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ホームヘルプサービス利用者	人	0	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		社会福祉法人が利用者負担の一部軽減に取り組むため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	生活困難な状況にあると認められた要介護、要支援を受けた被保険者に対し、介護サービスを提供する法人が利用者負担の一部を負担することにより、介護保険サービス利用の促進を図ることができたため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	低所得者対策として今後も継続していく事業。	
現在抱える課題と対策	課 題	制度未実施の社会福祉法人に対する軽減取り組みの推進。
	対 策	機会のある毎に協力を求める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	実績に基づく評価は困難だが、低所得者への負担軽減を図るためこの事業を継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業	財務会計上の事業名	家族介護支援事業(紙おむつ)
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022 4	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	家庭の経済的負担の軽減を図る
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税である常時おむつが必要な者
事業の手段・方法 (どのように)	紙おむつ券を給付し、在宅介護の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市要介護高齢者紙おむつ給付事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	762	950	1,136	1,360	119.6%	
主な内訳	紙おむつ給付委託料	762	950	1,136	1,360	119.6%
						-
人件費(人・千円)	0.12 631	0.12 631	0.11 541	0.11 529	91.7%	
内訳	正職員	0.07 546	0.07 546	0.06 456	0.06 444	85.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0.05 85	0.05 85	0.05 85	0.05 85	100.0%	
支出合計 A	1,393	1,581	1,677	1,889	106.1%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,393	1,581	1,677	1,889	106.1%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	本事業の目的に適さないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	池田市社会福祉協議会に委託済
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画 目標	区分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	93	69	78	70	80
	☆	活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input checked="" type="checkbox"/>	利用延枚数	枚	756	589	701	840	960
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給しているが、目標数に達しなかったため。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				65歳以上で、介護保険の要介護が4,5及び市・府民税が非課税で在宅の者に対し、家庭の経済的負担を軽減を図るため、紙おむつを支給している事業であるが、目標値に向かって順調に推移しておらず、PRの充実を図る必要がある。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	支給額を月1,000円から1,600円に引上げる。また、在宅だけでなく、入院期間中も対象とする。(最大3か月間)	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げ、制度の充実を図ってきたため、推移を見守り、事業内容を検証していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	特になし。
	対 策	特になし。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成26年度に支給額を1,000円から1,600円に引き上げたため、推移を見守り、検証の上、今後の制度を検討していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課		担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名	家族介護支援事業		財務会計上の事業名	家族介護支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022	4	財務会計上の短縮番号	8931
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実		
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	継続的な在宅ケアに資する。認知症になっても安心できる地域づくりができる。
事業の対象 (誰を、何を)	1年間介護保険サービスを利用していない要介護4, 5の要介護高齢者を介護する家族、市民
事業の手段・方法 (どのように)	慰労金を支給。 認知症を理解し、認知症の人の家族を見守り・支援するため、認知症サポーター養成講座を開催する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市家族介護者慰労金支給事業実施要綱

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26					
事業費(千円)	88	302	318	1,296	105.3%					
主な内訳	介護保険家族慰労金	0	200	200	300	100.0%				
	消耗品費	43	72	95	266	0.0%				
	報償金	45	30	0	297	0.0%				
人件費(人・千円)	0.05	390	0.05	390	0.08	608	0.58	2,950	160.0%	
内訳	正職員	0.05	390	0.05	390	0.08	608	0.30	2,220	160.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	0.20	560	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A	478	692	926	4,246	133.8%					
財源	国・府支出金	52	178	186	506	0.0%				
	地方債					-				
	その他()	18	63	69	535	0.0%				
	うち受益者負担 B					-				
一般財源 C	408	451	671	3,205	148.8%					
一般財源比率 C÷A	85.4%	65.2%	72.5%	75.5%	-					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	認知症サポーター養成講座の講師を地域包括支援センターに依頼している
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	慰労金については、給付実績確認が必要であり、市直営で行うべきものであるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	支給世帯	人	0	2	2	2	2
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター養成講座受講者数	人	218	614	1011	1000	1000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認知症サポーター(累計)	人	2,641	3,255	4,266	4200	4200
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	認知症サポーター3,000人の目標を達成した							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	認知症サポーター養成講座受講者数に関しては目標は達成できたが、その後の活動促進については検討する余地がある。						

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	慰労金については、現行どおり。サポーターについては、養成講座を引き続き継続。	
現在抱える課題と対策	課 題	認知症サポーターのフォローアップ
	対 策	フォローアップを充実させていく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	慰労金については、実績に基づく評価は困難だが、家族介護者に対し慰労金を支給することにより家族への支援を。また、認知症サポーターについては、地域包括支援センターを中心に認知症になっても安心して暮らせるよう継続してサポーターを養成する事で地域のサポート体制を強化していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	成年後見制度利用支援事業	財務会計上の事業名	成年後見制度利用支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2022 5	財務会計上の短縮番号	8932
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られる
事業の対象 (誰を、何を)	成年後見人が必要であって、4親等以内の親族がいない高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者等に後見人の選任を申し立てるにあたり、市長が審判開始の申立人となる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	老人福祉法第32条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		26		23		0		4,677		0.0%
主な内訳	通信運搬費	8		7		0		69		0.0%
	手数料	18		16		0		248		0.0%
成年後見制度利用扶助費								3,360		-
人件費(人・千円)		0.07	546	0.07	546	0.09	684	0.08	372	128.6%
内訳	正職員	0.07	546	0.07	546	0.09	684	0.03	222	128.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0	0.05	150	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員			0		0		0		0	-
支出合計 A		572		569		684		5,049		120.2%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		572		569		684		5,049		120.2%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	事業の全てがリーガルサポート等に委託可能
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員が行うより専門性の高いリーガルサポートに依頼することは有効であるが、費用が発生する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	回	2	2	0	10	10
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
		活動 <input type="checkbox"/> 成果 <input type="checkbox"/>							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				申立てのため					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			意思能力が不十分あるいは欠けた高齢者の身上監護を成年後見人等が行うことにより、本人を保護し、権利が守られるため。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業を着実に実施する。	
現在抱える課題と対策	課 題	年々利用件数が増加すると思われる。
	対 策	専門性の高い場合は介護保険課の保健師及び関係機関のアドバイスを得ることにしている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	成年後見についての相談は年々増加しているため、本事業は必要である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	賦課徴収事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8750
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護保険料収納率の向上
事業の対象 (誰を、何を)	被保険者
事業の手段・方法 (どのように)	普通徴収収納対策の強化、口座振替の推進
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第129条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		41		37		34		48		91.9%
主な内訳	手数料	41		37		34		48		91.9%
										-
人件費(人・千円)		0.32	1,886	0.32	1,886	0.32	1,842	0.32	1,798	100.0%
内訳	正職員	0.22	1,716	0.22	1,716	0.22	1,672	0.22	1,628	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員	0.10	170	0.10	170	0.10	170	0.10	170	100.0%
支出合計 A		1,927		1,923		1,876		1,846		97.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()	41		37		34		48		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,886		1,886		1,842		1,798		97.7%
一般財源比率 C÷A		97.9%		98.1%		98.2%		97.4%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	保険料に係る納付書の再発行。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	口座振替依頼による介護保険システムへの口座情報入力作業及び口座振替開始通知書等送付に関する作業。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	入力に係る時間及び人員の削減。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	現年度普通徴収保険料収納率	%	86.3	85.3	84.6	86	87
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	口座振替率	%	24.7	23.0	23.6	25	26
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				口座振替率は+0.6ポイントとなったが、普通徴収収納率が▲0.7ポイントとなり目標達成できなかった為				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)				目標達成のためには、現状に加えさらなる納付推奨が必要と考える。普通徴収継続者や年金天引による収納に切り替わる前の方に対し、電話対応時や広報・パンフレット等掲載にて今後も納付推奨を実施していく予定。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		窓口における事務を委託。
平成28年度の取組(平成27年度比)		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		事業費については銀行1件につき3円、郵便局は10円の手数料が必要であるが継続実施。
現在抱える課題とその対策	課 題	65才到達当初は普通徴収となる為、払い忘れとなる場合がある。
	対 策	普通徴収者については、払い忘れのない口座振替を推進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針		<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		口座振替の推進を中心とした、収納率向上対策の強化を図る。

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	認定調査事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8770
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	介護認定取得のための訪問調査及び調査票の作成
事業の対象 (誰を、何を)	要介護認定申請者
事業の手段・方法 (どのように)	調査対象者の心身の状況、介護の手間等を調査する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法27条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		39,486		42,177		43,758		46,750		103.7%
主な内訳	手数料	25,459		27,106		28,689		30,796		105.8%
	調査委託料	12,971		13,975		14,768		15,707		105.7%
	需用費	135		136		144		169		105.9%
人件費(人・千円)		4.42	12,876	4.42	13,276	4.42	14,392	4.21	12,754	100.0%
内訳	正職員	0.42	3,276	0.42	3,276	0.42	3,192	0.21	1,554	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	4.00	9,600	4.00	10,000	4.00	11,200	4.00	11,200	100.0%
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		52,362		55,453		58,150		59,504		104.9%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	52,362		55,453		58,150		59,504		104.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	更新申請(一部の変更申請)を居宅介護支援事業所に委託。
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	池田市で行っている認定調査(新規申請、変更申請等)
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	アウトソーシングを検討しているが、コスト面で折り合いがつかない。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	主治医意見書作成	件	5,802	6,046	6,385	6,807	7,000
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	池田市調査員による調査	件	1,604	1,720	1,736	1,819	1,900
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	それ以外の事業所調査	件	4,134	4,540	4,575	4,794	4,900
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				介護保険申請に対する対応のため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		高齢化が急速に進行する社会環境の中、認定調査については相手の都合がある中での対応のため、改善の余地はあると考える。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	主治医意見書、調査員による訪問調査。	
現在抱える課題と対策	課 題	年々増加する申請件数に対し、迅速な対応が求められる。
	対 策	主治医意見書、認定調査票未回収分に対する電話催促。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護認定に必要な訪問調査、主治医意見書等の資料を迅速に回収し、認定にかかる日数の短縮を図る。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	共同介護認定審査会事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8765
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険課) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	要介護・要支援の判定を行う
事業の対象 (誰を、何を)	要介護(要支援)認定申請書
事業の手段・方法 (どのように)	池田市、豊能町、能勢町の1市2町が共同で認定審査会を開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 12 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	介護保険法第14条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (予算)	H27/H26				
事業費(千円)		6,281	6,421	7,037	6,764	109.6%				
主な内訳	電算委託料	2,823	2,903	2,417	2,418	83.3%				
	使用料及び賃借料	1,751	1,883	2,793	2,386	148.3%				
	需用費	1,271	965	1,171	1,285	121.3%				
人件費(人・千円)		4.55	16,170	4.07	16,246	3.42	11,792	3.21	10,354	84.0%
内訳	正職員	0.95	7,410	1.07	8,346	0.42	3,192	0.21	1,554	39.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	1.00	2,800	1.00	2,900	1.00	3,000	2.00	6,000	100.0%
	非常勤職員	2.20	5,280	2.00	5,000	2.00	5,600	1.00	2,800	100.0%
	臨時的任用職員	0.40	680		0		0		0	-
支出合計 A		22,451	22,667	18,829	17,118	83.1%				
財源	国・府支出金					-				
	地方債					-				
	その他()					-				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	22,451	22,667	18,829	17,118	83.1%				
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	審査会資料の準備、発送等
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	審査会の進行、事後処理に係る事務について
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	職員による事務処理時間の短縮
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催件数	件	289	300	305	305	305
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	1回あたりの審査件数	件	28	28.4	28.1	28.5	28.5
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	認定に要する日数	日	35	36	38	38	38
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	審査会合議体数	合議体	24	24	24	24	24
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		申請件数は増加しているものの、1回あたりの審査件数には限りがあるため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	総合事業の導入により、要支援者の更新申請者数は前年度と同数程度が見込まれるため、開催件数は現状維持とするが、認定に要する日数は改善の必要があるため、主治医意見書や認定調査票の電話催促を積極的に行っていく						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	審査会合議体数の増加	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	総合事業の導入により、要支援者の更新申請者数は前年度と同数程度が見込まれるため、開催件数は現状維持とする	
現在抱える課題と対策	課 題	高齢化による認定件数の増加
	対 策	主治医意見書、認定調査票未回収分に対する電話催促
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	高齢化の進展による認定件数の増加をふまえ、1市2町が共同で認定審査会を開催するにあたり、中長期的な展望を検討していく。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	福祉用具・住宅改修支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目2介護保険事業の適切な運営	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計(介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計()
事業の目的(どのような結果を得るか)	居宅介護支援の提供を受けていない要介護者に対し、適切な助言を行うことを目的とする。
事業の対象(誰を、何を)	理由書を作成した居宅介護支援事業所
事業の手段・方法(どのように)	居宅介護(介護予防)支援の提供を受けていない被保険者に係る理由書を作成したケアマネージャー等の作成経費の一部を支給する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市住宅改修支援事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		25 年度(決算)		26 年度(決算)		27 年度(決算)		28 年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		72		50		62		120		124.0%
主な内訳	補助金	72		50		62		120		124.0%
										-
人件費(人・千円)		0.05	390	0.05	390	0.10	530	0.13	392	200.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.05	390	0.05	380	0.03	222	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	0.05	150		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0	0.10	170	-
支出合計 A		462		440		592		512		134.5%
財源	国・府支出金	43		30		36		70		0.0%
	地方債									-
	その他()	15		11		13		26		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	404		399		543		416		136.1%
一般財源比率 C÷A		87.4%		90.7%		91.7%		81.3%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	支給決定など判断を伴う処理があり、単純な事務作業ではないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	36	25	31	60	60
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				支給要件の性質上、目標値に達すること=成果、とはいえない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(目標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護認定を受けているが介護サービスを利用していない被保険者に対し、有効であるため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	介護保険制度の中の必須事業である。	
現在抱える課題と対策	課 題	事業を認知していない事業所への周知について。
	対 策	居宅介護支援事業所等に連絡会等を通じて周知するとともに、市ホームページを活用する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	介護保険制度の中の必須事業であるため、実績の多寡に関わらず、今後も引き続き事業を継続する。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	高齢者安否確認事業	財務会計上の事業名	高齢者見守り事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 1	財務会計上の短縮番号	2340
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	民生委員・地区福祉委員による安否確認、その後の見守り活動への活動へつなげ、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	65歳以上の高齢者
事業の手段・方法 (どのように)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し安否確認をしていただく
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 22 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市高齢者安否確認に関する条例

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	448	448	448	448	100.0%	
主な内訳	高齢者安否確認委託料	241	241	241	241	100.0%
	補助金	197	197	197	197	0.0%
	消耗品費	10	10	10	10	0.0%
人件費(人・千円)	0.12 726	0.72 2,676	0.57 2,197	0.47 1,718	79.2%	
内訳	正職員	0.07 546	0.12 936	0.12 912	0.07 518	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0.60 1,740	0.40 1,200	0.40 1,200	66.7%
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
臨時的任用職員	0 0	0 0	0.05 85	0 0	-	
支出合計 A	1,174	3,124	2,645	2,166	84.7%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	1,174	3,124	2,645	2,166	84.7%	
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	民生委員・地区福祉委員による安否確認を実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	安否確認依頼数	人	3,413	1,274	1,305	1,250	1,300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただけており、苦情も少なくなってきた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	民生委員・地区福祉委員に協力を依頼し高齢者の安否確認をしていただいている。地区によっては民生委員・地区福祉委員が協力しあって訪問している場合もあり、今後の見守り体制について検証する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	対象年齢を65歳から70歳に引上げた。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年と特に変更点はないが、民生委員・地区福祉委員さんのご意見を尊重しながら事業を展開していく。	
現在抱える課題と対策	課題	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題
	対策	見守りホットラインと併用しながら見守る体制が必要である。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後、独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増えていくなかで、見守り体制の再構築が課題である。平成28年7月より緊急通報装置設置世帯については、月に1回程度、市職員が訪問し、安否確認を行う「池田市高齢者見守りサービス事業」を実施	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	街かどデイハウス支援事業	財務会計上の事業名	街かどデイハウス支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 2	財務会計上の短縮番号	2260
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的(どのような結果を得るか)	引きこもり防止による介護予防
事業の対象(誰を、何を)	介護保険が非該当で、引きこもりがちな高齢者
事業の手段・方法(どのように)	コミュニティセンター等で、軽体操、創作活動などを実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 21 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市街かどデイハウス事業実施要綱

2 事業費等

区 分		25 年度(決算)		26 年度(決算)		27 年度(決算)		28 年度(予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
主な内訳	補助金	1,240		1,240		1,240		1,240		100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.06	468	0.07	414	0.06	444	116.7%
内訳	正職員	0.06	468	0.06	468	0.05	380	0.06	444	83.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.02	34		0	-
支出合計 A		1,708		1,708		1,654		1,684		96.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,708		1,708		1,654		1,684		96.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	街かどデイハウスを実施しているNPO法人に対する支援事業
2又は3の場合:今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	通所者数	人	78	63	84	1,250	80	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延利用者数	人	2,583	2,493	3,197	3200	2500	
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	158	158	158	158	160	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				引きこもり防止による介護予防を実施しており、有効的であると思われる					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)			今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく。					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	今後のあり方について、介護予防・日常生活支援創業事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく。	
現在抱える課題と対策	課 題	介護保険制度見直しによる介護予防のあり方について今後検討が必要
	対 策	介護予防・日常生活支援総合事業等、今後の介護保険制度見直し時に対策を検討していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	一般高齢者介護予防施策として必要	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 高齢・福祉総務課	担当課長名	西山 真
(※)第2期実施計画の事業名	見守りホットライン設置事業	財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2023 3	財務会計上の短縮番号	2156
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	これらの地域ネットワークの構築による孤独死の防止により、高齢者が安全・安心に暮らせる社会を目指す
事業の対象 (誰を、何を)	一人暮らしの高齢者、障がい者等生活基盤の弱い社会的に孤立していると思われる市民
事業の手段・方法 (どのように)	市内事業者の協力を得て、電話通報を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 24 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	見守りホットライン設置事業要綱(H24.10.1)

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26	
事業費(千円)	0	0	0	0	-	
主な内訳						
人件費(人・千円)	0.12 726	0.32 1,026	0.32 1,217	0.47 1,718	100.0%	
内訳	正職員	0.07 546	0.02 156	0.07 532	0.07 518	350.0%
	再任用短時間勤務職員	0.05 180	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.30 870	0.20 600	0.40 1,200	66.7%
	非常勤職員	0	0	0	0	-
臨時的任用職員	0	0	0.05 85	0	-	
支出合計 A	726	1,026	1,217	1,718	118.6%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他()					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	726	1,026	1,217	1,718	118.6%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	-	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	生活状況等個人のプライバシーに深くかかわる情報を扱うため、全ての事業を委託する上では緻密な検討が必要である。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	電話通報等延べ件数	人	23	27	17	30	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	社会的に孤立していると考えられる市民について、市内事業者の協力を得て、電話通報を受け、状況確認を行っている。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	コープや宅配牛乳店等、見守りホットラインの協定を締結している事業所数の増を目指す必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	担当職員を1名配置し、事業の充実を図った。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度より見守り協定を行っている事業所に対し、市民周知用の見守りホットラインPRのシールを配布する。	
現在抱える課題と対策	課題	高齢化社会が問題視される中、当該事業を行う上で、さらなるネットワークの構築が必要である。
	対策	事業の趣旨に賛同してもらえ事業所の増加を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も独居高齢者・高齢者のみ世帯が占める割合が増加すると思われるため、今後は高齢者安否確認事業と併用して社会的弱者の救済の充実を図るための体制構築が必須である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 介護保険課	担当課長名	山本 泰正
(※)第2期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	地域自立生活支援事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号		財務会計上の短縮番号	8934
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第2節高齢者福祉・介護の充実	
	項目	項目3地域による支え合いの推進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計 (介護保険) <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	苦情に至る事態を未然に防止することため、介護サービス利用者の日常的な不安や疑問などを聞き、サービス提供事業所等に伝えることで改善の途を探ることを目指す。
事業の対象 (誰を、何を)	介護サービス利用者
事業の手段・方法 (どのように)	施設や在宅事業所を訪問し、サービス利用者の相談に応じ、事業者とのパイプ役となり問題解決に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 13 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市介護相談員設置要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		1,027		835		966		1,697		115.7%
主な内訳	報償金	843		733		829		1,336		113.1%
	負担金	173		94		108		230		0.0%
	保険料	11		8		9		13		0.0%
人件費(人・千円)		0.10	530	0.10	535	0.10	530	0.14	596	100.0%
内訳	正職員	0.05	390	0.05	390	0.05	380	0.04	296	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0.05	140	0.05	145	0.05	150	0.10	300	100.0%
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,557		1,370		1,496		2,293		109.2%
財源	国・府支出金	608		495		565		992		0.0%
	地方債									-
	その他()	216		176		212		373		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	733		699		719		928		102.9%
一般財源比率 C÷A		47.1%		51.0%		48.1%		40.5%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	相談員の定例会の開催など取りまとめる業務。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	事務局を外部委託することにより、抜本的な見直しが可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	20	16	17	25	25
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	訪問件数	件	843	733	829	1000	1300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				サービス利用者の不安や疑問等に応えることができているが、件数等目標値には達していない。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (目標値や事業費の推移についても言及して記入)	訪問するサービス提供事業所が増えるのに対し、相談員数は平成27年度については17人と横ばい傾向なので、相談員一人当たりの負担が増加している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	事業所と行政のつなぎとして一定の効果はある。	
現在抱える課題とその対策	課 題	訪問するサービス提供事業所数が増加しているため、介護相談員一人当たりの負担が増加。これまでは月に1回訪問していたのをH28年度は2ヶ月に1回となった。また、相談員に任期はあるものの、ほぼ全員が再任されており、定期的な人員の入れ替えが必要である。
	対 策	新規採用の基準や、既相談員の再任の基準について見直しが必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	相談員がサービス提供事業所を訪問することにより、利用者や家族の不安等を聞き取り、市に報告しているため、事業所の様子を知ることができる。	